

NPO法人「子どもに無煙環境を」推進協議会

2006年度事業の自己点検と自己評価

外部評価や第三者制度の前に、勝手知っている自身の自己点検と自己評価が先ず不可欠と考えます。お手盛りではない、その点検・評価を公表することが先決であらうと思いますので、自主公表します。 2007.4.9

評価点	A	十分に達成できた，目的が果たせた
	B	ほぼ達成できたが，なお努力の余地がある
	C	そこそこ達成できた，問題は特にない
	D	余り達成できなかった，検討の余地がある
	E	不十分であった

内容区分	細目	自己評価点	内容・課題	前年評価点
事業	コンクールと啓発事業	B	啓発ポスターを制作し，コンクールの案内はポスター・チラシ送付とネットで広報し，第19回を継続した。経費をあまりかけずに啓発広報・周知及び応募数を増やすより一層の工夫が必要とされている。（類似の事業はないために継続し，社会的改善の一助にするためのアピール力と対象層の絞り込み，ネット活用，また作品の活用の工夫が必要とされる）（禁煙推進の要請とのマッチングも望まれる）	B
	カレンダー制作	B	送付希望があるので制作は続け，啓発ツールとして活用範囲を広げる必要がある	A
	デジタル紙芝居・絵本等の教材の制作	E	余力と財源がなく，次年度持ち越しとなっているが，新たなppt教材として完成させたい（力量の範囲内）。	D
	5/31世界禁煙デー催し	A	参加者が前年より多く，禁煙治療の保険適用と受動喫煙事例報告の内容は好評であった	A
	大阪・禁煙推進MLネット（大阪府の受託事業）	B	参加者増が望まれる，イベントも行い好評であった	C
	禁煙推進の要請活動・提言	A	タバコ税・値上げ，禁煙治療の保険適用，自販機対策，内閣府規制改革要望，喫煙率低減のパブコメ，がん対策基本法への意見，コメントなどで実績の一端を担った。	A
	禁煙状況のウォッチングと改善要請（大阪及び全国レベル）	C	可能な範囲でしたが，余力がなく，不十分にとどまっている（マンパワーの不足／啓発ポスター等の送付&要請とのマッチングも望まれる）	-
	政府・自治体など政策実施側との協議	D	一方的要請・提言にとどまっている。関係機関と連携した協議申し入れが実現していない。	D
	入選ポスター等の貸し出し	C	少なかったが，対応は出来た	C
	受動喫煙防止等の相談	B	迷惑タバコ相談箱など対応した	A
情報発信	ホームページ情報	B	会の取り組み・動きを逐次掲載した（サテライトHPを含め）	B

	禁煙レストラン情報	C	禁煙スタイルネットに協力したが、掲載協力は不十分（マンパワーの不足）（支える会の発足で側面協力した）	C
	スクラップ・資料情報	A	スクラップは情報を網羅し好評を得ている。資料提供も効果的に行うよう努めているが、なお工夫が必要。	A
	通信情報の提供・発信	A	情報収集し、日本禁煙学会などに協力している。パブコメなどの呼びかけ発信をした。	A
	無煙環境通信の発行	B	不定期であるが5回発刊したが、少し詳しくしたい	C
	講演会・学会等での発表	B	日本禁煙学会学術総会で発表した	B
会の運営	理事会・総会の開催，運営	B	年1回，他は持ち回りで，必要により協議相談した	A
	事業等のマニュアル作成	B	マニュアル作成により，上記事業等をスムーズに進めることが出来ている	A
	事業の見直し点検と中期構想	B	適宜行っているが，戦略の練り直しと独自性が課題	B
	報告書類の認証庁等への提出事務所の据え置き	A	期限内（3カ月以内）に提出した	A
	HP等での会の情報公開・開示	A	事業報告・決算・役員・議事録・自己評価を自主公開している	A
	ボランティアの協力（IT技能を含めて）	A	諸事業を進めることが出来た（本会には雇用専従スタッフはいない）。日本禁煙学会事業にも協力した。	A
	ITのサポート体制	B	外部協力者がいる（会員で一部有償）	B
	個人情報保護	A	パスワード，管理者限定，ポリシー・留意徹底	A
	事業監査	B	自己評価を含め，良であった	B
	事務所運営	C	財政的には厳しいがほぼ赤字なしに運営できた	C
	保険加入(ボランティア,火災)	A	加入している	A
財政・会計	会計書類の整い	B	ボランティアの協力で出来た	B
	会費収入	B	納入いただいている	A
	寄附収入	C	努力が必要とされる	C
	スポンサー的援助	B	啓発ポスター制作とコンクールの協力をいただいた	D
	助成金	E	申請はしたが不可であったが，無いなりに運営可能ではあった。（干渉の多い助成や自己負担の多い助成は申請しないことにしている）	E
	グッズ制作と頒布	C	余力がなく，広報不足気味であった	C
	収支状況	C	そこそこ可能な範囲で出来ている	C
	借入金	C	ほぼ借入金の積み上げなしに運営出来た	C
その他	コンプライアンス(法令遵守)	A	遵守と周知徹底をしている	A
	事務所を共有する たばこれすとの連携	B	毎月or隔月の定例会で諸課題を協議し，要請活動も役割分担するなどしている	B
	他の禁煙推進団体との連携， ネットワーク	B	NPO法人日本禁煙学会の設立に協力し，より大きな枠組みで連携し，ネットワークも出来つつある。	B

	保健医療団体や行政との連携	B	世界禁煙デーの催し，資料提供，啓発事業の後援など，可能な範囲で進めた。	B
	NPO制度関係への発言	A	NPO制度のPapcomなど積極的に行った	B
総合的評価	情報収集網と社会的ニーズの把握	A	様々のルートで努力している	A
	構想企画力・専門性・推進力・実行力	B	他団体との連携協力で補っているが，ボランティア団体として限界はあるが，脱皮が必要。	B
	会員と社会への責務・還元	A	情報発信・送付，社会的改善アクションの推進・連携に努力しているところ。	B
	ミッションの達成	B	禁煙推進には，なお道半ばにあるが，連携が課題	B
	社会的役割を果たせたか？ 活動が空回りしていないか？	B	可能な範囲内で果たしているものの，独自性が課題	A
	会の存続が自己目的化していないか？	B	果たすべき役割はまだ多いが，戦略検討が課題	A